

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. 159

エントリー学校名：

静岡県立科学技術高等学校

活動名：

公立高校の魅力発信 ～ 選ばれる高校を目指して ～

解決すべき課題：

一部の公立高校の慢性的な定員割れを、公立高校全体の課題として捉え、公立高校と静岡県教育委員会とが一丸となって、特色や魅力をわかりやすく説明したり発信したりする広報活動

目標・方針：

静岡西高校では、授業改善が魅力につながると考え、「教員からの良質な発問⇒生徒が他者に説明⇒深い理解・深い学び⇒真の学力が身につく」とした仮説に基づきながら研究を重ねてきた。【写真1・2】

科学技術高校では、「公立高校の特色や魅力についての実態把握のため、生徒及び管理職に対してアンケート調査を行い、その調査結果を踏まえながら、各校の魅力を発信することで、生徒募集という課題解決につながる」、「公立高校合同説明会を県教育委員会と協働して開催することで、公立高校の魅力発信につながる」とした2つの仮説を立て、静岡市内の公立高校の管理職と共に研究・実践に取り組んだ。

活動内容：

静岡西高校では、東京大学准教授の植阪友理氏【写真3】を招聘し、同大学院生と共に、魅力ある授業デザインについての共同研究を重ね3年目となる。コンセプトを「学び方が学べる」として活動している。

令和2年度からは科学技術高校において、静岡市内の3校と研究を重ねてきた。静岡市内の全日制公立高校1年生には、あなたが中学3年生の時、現在通学している高校の特色や魅力を「どこに感じていましたか」【グラフ1】、「どのような方法で知りましたか」について調査を行い、静岡県内の全日制公立高校93校の副校長・教頭には、所属校の特色や魅力、生徒募集上の課題、私立高校の魅力、グランドデザインの必要性など【グラフ2】の調査を行った。この調査研究と並行して、公立高校の魅力について静岡市内10校の管理職及び静岡県教育委員会と協議をし、清水・静岡地区では初となる公立高等学校合同説明会の開催に至った。

活動の成果：

- ・模擬試験の偏差値が上がった。公式を忘れてしまったが、テスト中に導くことができるようになった。
- ・生徒の真の学力向上につながり、教員の指導力（授業力）向上にもつながった。
- ・調査から各校の特色や魅力、並びに強みや弱みが数的根拠をもって明らかになった。
- ・特色や魅力不足を学校全体の課題と捉え、ブランド力向上を図り、学校改善しやすくなった。
- ・公立高校の特色や魅力を県教育委員会から発信した。
- ・合同説明会という場に1500名余りが参加し、参加校が個別相談で誠実に対応した。

アピールポイント（アイデアや工夫）：

- ・認知心理学の専門家である東京大学の植阪友理准教授と同大学院生と共同研究・授業実践を行った。
- ・自校だけの活動ではなく、静岡市内の公立高校や静岡県教育委員会と協力して活動した。
- ・このような活動を通して公立高校と県教育委員会が一致団結した。
- ・静岡県の公立高校全体の課題解決に向け、つくばでの中央研修の経験を活かし、取り組んだ。

写真1



写真2



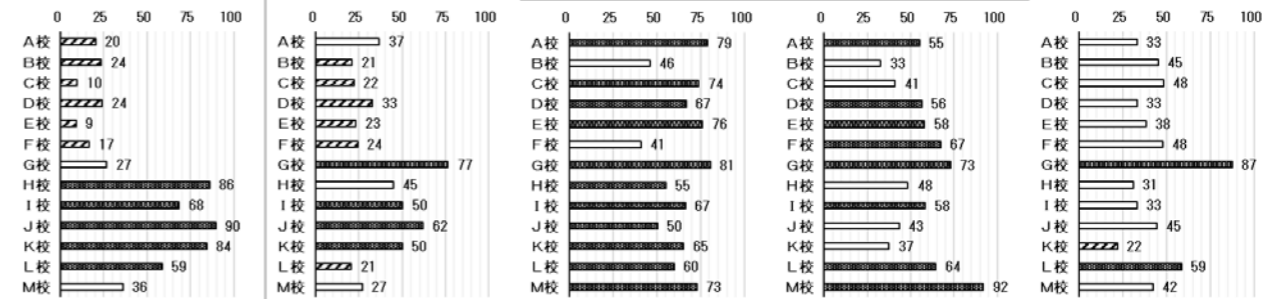
写真3



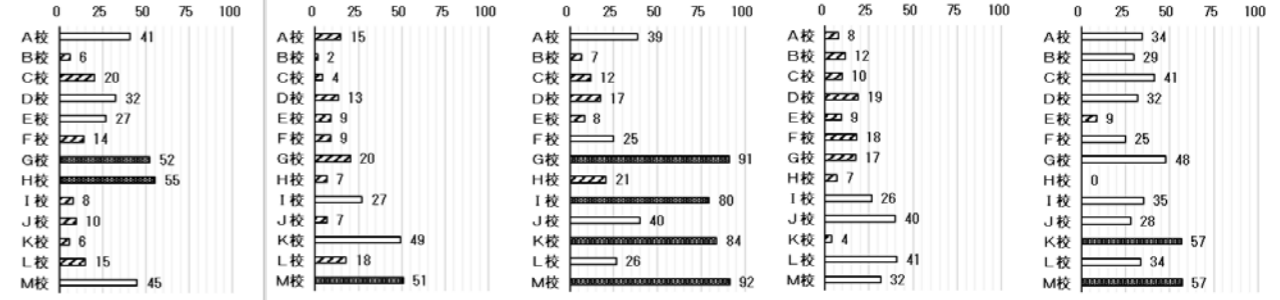
模擬模試（2019）の7月から11月の数学偏差値変化（他者への説明する授業を繰り返した結果）

21HR 理系：5.6 アップ 文系：3.9 アップ 偏差値 60 台：3人アップ 50 台：8人アップ

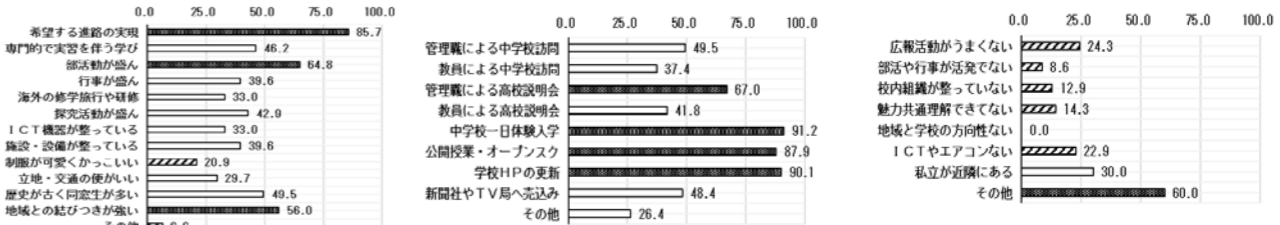
グラフ1 専門的な学びができる 探究活動が盛んである 希望進路が実現できる 部活動が盛んである 行事が盛んである 単位(%)



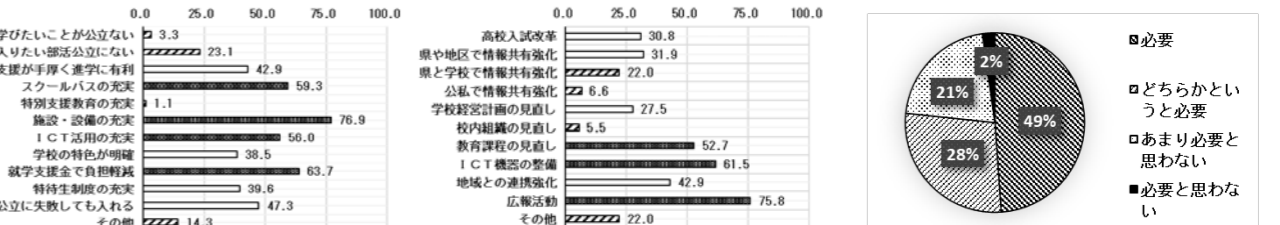
海外旅行・研修の実施 ICT 機器が整っている 施設設備が整っている 地域と結びつき強い 立地条件が良い



グラフ2 所属校の特色や魅力は何ですか 生徒募集に効果的だと思うものは何ですか 生徒募集上の課題は何ですか 単位(%)



私立高校の魅力はどのようなものですか 選ばれる学校を作るために必要なことは何ですか グランドデザインの作成は必要だと思いますか



調査結果の一部抜粋である。A～G校の7校が普通高校である。普通高校では何が学べるのか、その特色や魅力が十分に中学生には伝わっていないことがわかった。普通高校の魅力を分かりやすく中学生に説明できるよう準備しておくべきだと感じた。広報活動をする際、今回の調査結果が参考になるはずである。

「選ばれる高校」になるには、学校全体の課題としてとらえ、イメージ戦略室を立上げ、ブランド力向上を図り、わかりやすいグランドデザインを作成し、今まで以上に広報活動に力を入れていくべきだと感じた。